

【凡例】



達成



改善傾向



変化なし



悪化傾向

指 標 名		第4次計画策定値		最新値		目標値		評価
1	 主食・主菜・副菜を組み合わせ た食事を1日2回以上ほぼ毎日 食べている者の割合	48.7%	2017年	47.2%	2019年	70%以上	2023年	
2	 野菜摂取量の増加	298g	2016年	294g	2019年	350g以上	2023年	
3	 食塩摂取量の減少	10.1g	2016年	10.7g	2019年	8.0g未満	2023年	
4	 ゆっくりよくかんで食べる県民の 割合の増加	48.1%	2017年	55.4%	2019年	55%以上	2023年	
5	 60歳代における咀嚼良好者の 割合の増加	71.2%	2016年	72.4%	2019年	81.5%	2023年	
6	 朝食を欠食する若い世代の割 合の減少	22.3%	2015年 (2014年~2016年 の平均値)	22.2%	2018年 (2017年~2019年 の平均値)	15%以下	2023年	
7	 20歳代女性のやせの者の割合 の減少	24.2%	2015年 (2014年~2016年 の平均値)	17.3%	2018年 (2017年~2019年 の平均値)	20%	2022年	
8	 20~60歳代男性の肥満者の 割合の減少	34.0%	2015年 (2014年~2016年 の平均値)	33.1%	2018年 (2017年~2019年 の平均値)	25%	2022年	
9	 朝食又は夕食を家族と一緒に食 べる「共食」の回数の増加	週9.1回	2017年	週8.9回	2019年	週11回以上	2023年	
10	 食育に関心を持っている県民の 割合の増加	68.9%	2017年	63.7%	2019年	90%以上	2023年	
11	 学校給食における地場産物を使用 する割合の増加(食品数ベー ス)	23.8%	2017年度	23.2%	2019年度	30%以上	2023年 度	
	(参考値) 学校給食における地場産物を使用 する割合(金額ベース)	地場産 47.1% 国産 86.1%	2019年度	地場産 42.0% 国産 88.5%	2021年度	-	-	
12	 彩の国ふるさと学校給食月間 において、食体験を活用して地元 産食材への理解を深める活動をし た小中学校の割合の増加	84.7%	2017年度	84.6%	2021年度	100%	2023年 度	
13	 食育の推進に関わるボランティ ア団体等において活動している 県民の数の増加	7,137人	2017年度	10,017人	2019年度	8,500人	2023年 度	
14	 食育推進計画を作成・実施して いる市町村数の割合の増加	82.5%	2017年度	100%	2021年度	100%	2023年 度	

国の計画に
指標があるもの



国の計画に
指標がないもの

